

令和5年度全国数学教育学会ヒラバヤシ基金国際学会派遣支援公募要領

1 助成の概要

(1) 応募資格は、学会に属する正会員で、大学院生または40歳以下（令和6年3月31日時点）の者とする。なお、論文発表（Research report）、発表（Short oral）、ポスター発表（Poster presentation）などのカテゴリーを問わず参加し、発表する者（一つの発表に付き一人）とする。

(2) 国際派遣支援を行う国際学会の開催期間は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までとする。なお、同一会員による申請は一回に限る。

(3) 支援金額は、派遣地域によって決め、アジア・オセアニア圏10万円、ヨーロッパ、北米圏20万円とする。また、オンライン開催の場合、参加費とする。

なお、応募状況によって、申請額の満額を支援できない場合がある。

2 申請の期間

令和5年6月26日～令和6年2月28日

3 派遣支援内訳

航空費、宿泊、日当などの区別はおかず、それらを一括した経費に対する支援とする。

4 申請の方法

申請者は、別途定める全国数学教育学会ヒラバヤシ基金国際学会派遣支援要項に基づき、次の書類を学会事務局に提出すること。

①令和5年度派遣支援申請書（様式1）

②発表の採用が確認できる書類、発表論文、参加証、航空券の半券、航空運賃領収書の写しなどの関連書類

5 審査

理事会は、国際学会での査読結果、過去の派遣支援実績などを踏まえて、採否を決定する。

6 採否の通知

採否の結果は、決定後申請者に通知する（通知予定時期：令和6年3月）。

7 研究成果等の報告

研究助成を受けた者は、学会の概要、自らの発表の様子、学会全般の印象等についての報告書（様式2）を学会事務局に令和6年4月30日までに提出する。

なお、本報告書は、広報部のニューズレターでも活用することを予め了承する。

8 留意事項

国際派遣支援を受けた研究者は、やむを得ない事由（事故・人事異動等）により、当初計画の変更等を必要とする場合は、国際学会派遣支援変更願（様式3）を、速やかに学会事務局へ提出すること。

9 各種様式の入手方法

各種様式は全国数学教育学会ウェブサイト (<https://www.jasme-web.jp/>) からダウンロードすること。なお、ダウンロードができない場合は、学会事務局へ、e-mail等で問合せ願います。

10 派遣支援申請書の提出先及び問合せ先

全国数学教育学会事務局

〒739-8524 広島市鏡山1丁目1番1号

広島大学大学院人間社会科学研究科内

bureau@jasme.jp